

第18回ビームライフル射撃交流大会実施要項

1. 目的

本大会は障がいの有無、種別、性別、年齢に関係なく、可能な限り「同じ土俵で戦う」ことを趣旨とし、ビームライフル射撃競技を通じて、参加したすべての人がこの趣旨のもと、競い合い、交流を深め、親睦を図ることを目的とする。

2. 主催 大阪市長居障がい者スポーツセンター

3. 主管 大阪市長居障害者ビームライフル射撃クラブ

4. 協賛 NPO法人アダプテッドスポーツ・サポートセンター
(予定)

5. 日時 平成30年9月2日(日)
午前 9時10分 受付開始
午前 9時40分 開会式
午前10時00分 競技開始 (予定)

6. 会場 大阪市長居障がい者スポーツセンター 体育室

7. 競技規則

競技は日本障害者ライフル射撃競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により行う。

8. 実施種目(1人1種目のみ)

- 【個人戦】①自由姿勢40発競技 一般の部(制限時間30分)
②自由姿勢40発競技 視覚障がい者の部(制限時間30分)
③肘撃姿勢40発競技 一般の部(制限時間30分)
④立射姿勢40発競技 一般の部(制限時間40分)
※「一般の部」:「視覚障がいの部」以外に出場する人
【団体戦】個人戦①に、3人以上参加しているチームを対象に行う。

9. 参加資格

ビームライフル射撃及びライフル射撃の経験者

10. 参加費 1人500円(当日徴収)

11. 申込方法

所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ、下記まで持参、郵送またはFAXで申し込むこと。

なお、FAXの場合は必ず到着の確認をすること。

(1) 申込期限 平成30年8月14日(火) (郵送の場合は必着とする)

(2) 申込先 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-32
大阪市長居障がい者スポーツセンター

第18回ビームライフル射撃交流大会係「^{とちもと}栩本(貴)・小野」
TEL(06)6697-8681 FAX(06)6697-8613

(3) 注意事項 8月21日(火)以降のキャンセルについては、参加費を徴収する。

12. その他

- (1) 会場内でのフラッシュ撮影は禁止とする。
(2) 昼食は各自で用意すること。
(3) 室内シューズを持参すること。
(4) 会場の入館時間は午前9時以降とする。

申し合わせ事項

- (1) 競技は、自由姿勢、肘撃姿勢、立射姿勢の各40射競技とする。
- (2) 順位は、障がいの有無、種別、性別、年齢に関係なく、各種目の合計得点が高い順に決定する。合計得点が高点の場合は、10点センター的中率の高い順に順位を決定する。
なお、10点センター的中率も同率の場合は、順位決定戦を行う。
- (3) 自由姿勢の際に用いる射撃スタンドは本大会が用意したものを使用する。(日本障害者ライフル射撃競技規則、技術規則にある付録Cの射撃スタンドを使用する。)
- (4) すべての競技において一人での射撃を基本とする。アシスタントによる補助、介助は試射までとし、本射中は障がい特性により、競技続行に支障がきたされると大会側が判断した場合にのみ、それを認める。また本射中の視覚障がい者へのアシストも点数のコールのみとする。
- (5) 視覚障がい者の競技は、視覚障がい者用音響装置を備えた銃を使用する。
- (6) 記点は基本的に2射群あとの選手が担当し、記点が困難な場合は、その他の射群の選手で補う(10点でセンターに入った時は、「⑩」と記す)。
- (7) バッテリーは、各自で用意すること(充電器は大会側で用意する)。
- (8) 競技中の問題事項については、競技役員が協議し、対処する。

表彰

【個人表彰】

自由姿勢(一般)、肘撃姿勢(一般)立射姿勢(一般)の部に分けて表彰する。

【団体表彰】

自由姿勢40発競技(一般の部)において、各チームの上位3名の合計得点により、団体戦を行い、優勝チームにはカップを授与する。

【特別表彰】

敢闘賞(特に敢闘したと思われる選手)、バリアフリー賞(本大会の主旨に最もふさわしいと思われる選手)などを表彰する。